



こんにちは。トリプルアイズの光石です。

いつもお読みいただきありがとうございます。

さて今回はまず、2022年7月15日に弊社で開催した「第3四半期 決算発表会」こちらの「めっちゃバース」空間での様子についてお届けします。

トリプルニュースでは、「AKASHI 連携」「女子カーリングチーム フォルティウス船山弓枝選手来社」「アルコール検知 AI クラウドシステム・AIZE Breath ハンディタイプの使い方」についてご紹介いたします。

さらに IT 批評では「アクロニス・ジャパン代表 川崎哲郎氏に聞く」についてご紹介いたします。

今回も、最後までお付き合いいただけると嬉しいです。

-----<目次>-----

1. 未来を先取り！ メタバース空間「めっちゃバース」で決算発表会！
2. トリプルニュース
3. IT 批評
4. 編集後記

- 
1. 未来を先取り！ メタバース空間「めっちゃバース」で決算発表会！



2022年7月15日、株式会社トリプルアイズは、株式会社ハシラス（本社：東京都北区、代表取締役社長：安藤晃弘）が開発した「めっちゃバース」を活用して、2022年8月期第3四半期決算説明会を行いました。

めちゃバースとは、VR制作に定評あるハシラスが開発したメタバース技術です。メタバースとは「仮想現実」のことです。

オンラインゲームをする方は身近なものかもしれません。現実世界に体がありながら、仮想空間で自身のアバターが行動できる技術で、ゲームだけでなく、ビジネス会議やアートイベントなど、様々な分野で活用が進んでいます。

今年6月には全社員向けの上場報告会を行い、今回は株主様・投資家様向けの決算発表会を行いました。メインはZOOMでのオンライン発表会だったのですが、めちゃバースも自由に入室できる仕組みとして活用いたしました。

「めちゃバース」内には、ピックアップした説明会資料を掲示、自由に閲覧できるようにし、中央のスクリーンには発表者のリアルな映像を映し出しました。

また、発表の最中は、スクリーンに説明スライドを映し出し、四半期決算概況、弊社の市場可能性、弊社の強み、独自開発AIプラットフォームの導入事例、今後の事業計画などについてお伝えいたしました。

今回、めちゃバース内には「talk」コーナーという場所を設けました。そのエリア内に近づくと、同じようにそのエリアにいるアバターと音声会話ができるという仕組みです。

前回のめちゃバース活用時は社内向けの上場報告会ということもあり、社員がめちゃバース空間内を走ったり、ジャンプしたり、自由に動き回るといった状況でしたが、今回は決算発表会ということで、めちゃバースにご参加いただいた皆様は、静かに代表の発表に耳を傾けたり、掲載された資料を熱心に見てくださったりしていました。

メタバース空間での決算発表会、初めての貴重な体験でございました。

## 2. トリプルニュース

顔認証AI・AIZE Bizが、ソニービズネットワークス社のクラウド型勤怠管理システム「AKASHI」と連携開始——顔認証による打刻でタイムカードもPC入力も不要に



2022年7月20日（水）、当社が提供する、顔認証 AI・AIZE Biz（アイズビズ）が、ソニービズネットワークス株式会社が提供するクラウド型勤怠管理システム「AKASHI」との API によるサービス連携を開始しました。

今回の API 連携によって、「AIZE Biz」で顔認証を行った日時情報を「AKASHI」の出退勤情報として自動登録することが可能になります。

この連携により、「AIZE Biz」をご利用中の企業は、「AKASHI」の持つ多彩で高度な勤怠管理機能を活用することができるようになり、業務効率化と経営改善を進めることができます。

#### ■顔認証 AI・AIZE Biz とは

トリプルアイズが提供する、AI による顔認証で出退勤の打刻を行えるアプリケーション・サービス。

事前に従業員の顔データを登録しておく、オフィス入口に設置したタブレットや自宅の PC カメラ、外出先のスマホカメラを介して、AI エンジンが本人認証し、出退勤を打刻します。出退勤時の顔画像が一定期間残せるので不正な打刻を防止します。

タイムカードも PC 入力も不要、テレワークにも対応しています。

AIZE Biz については [こちら](#)

#### ■クラウド型勤怠管理システム「AKASHI」とは

ソニービズネットワークスが提供する「AKASHI」は、直感的に操作できるデザインを採用し、出勤簿確認や実績修正、各種承認などが簡単に行えるクラウド型勤怠管理サービス。

36 協定設定、年休管理簿や労働時間の把握など、あらゆる法改正や複雑な就業ルールにフレキシブルに対応します。

AKASHI については [こちら](#)

#### 「女子カーリングチーム フォルティウス船山弓枝選手来社」



2022年7月8日(金)、女子カーリングチーム「フォルティウス」の船山弓枝選手がトリプルアイズに来社されました。

カーリングとAI、というと皆さんどんなイメージがわきますか？私はこのような機会に立ち会っていなければ「よく分からないなあ」というのが正直なところでした。が、しかしこの日その認識が変わりました。

まずカーリングとは、氷上で行うスポーツの一種です。4人一組の2チームが、交互に、ハンドルのついた円形のストーンを氷の上で円形的的に向けて投げて滑らせ、ブラシで氷上を掃いてストーンの速度と方向を調整し、ストーン的位置による得点を争うものです。

1試合2時間半～3時間にも及ぶのだそうです。長時間、知力と体力を使って競技されているんですね。

ストーンをどこに、どう投げるか、どんな戦術で試合を進めるかがとっても重要なスポーツで、更に、外気温や、曇りや雨といった天候、そして湿度、会場となる氷の状態やその時に使用するストーンの状態によっても試合結果は左右されるとのこと。

いまのストーン配置だったら、次はどこにあてたらよいのかAIが導き出せるのではとか、相手チームの攻め方、戦術の特徴を分析して相手のセオリーにない一投をAIが提案し、相手の作戦時間を短縮させるなど、AI活用の可能性はあるのか、あるとすればどう活かせるのかと、話は盛り上がりました。

カーリングは「氷上のチェス」と呼ばれています。1997年にIBMが開発した「Deep Blue」が、当時のチェス世界チャンピオンであるカスパロフ氏に勝利したことによってAIは俄然注目を集めるようになりました。

そう考えるとカーリングの世界をAIが進化させるのは必然かもしれません。なにかワクワクすることが始まりそうですね。

気さくに記念撮影に応じてくださり、ブラシを持たせてくださるなど、非常にサービス精神旺盛な船山選手でした。今後も船山選手の益々のご活躍を社員一同お祈りしております！

写真は、船山選手(中央)と東京大学 次世代知能科学研究センターの松原仁教授(左)、そして代表の山田(右)です。

## 「アルコール検知AIクラウドシステム・AIZE Breath ハンディタイプの使い方」



アルコール検知AIクラウドシステム  
**AIZE Breath**  
ハンディタイプ

ドライバー  
1人に1台

離れた場所でも  
しっかりチェック

前回のコラムでも少し触れた、自動車を使用する事業者の安全運転管理をサポートするアルコール検知器のハンディタイプ。

今回はこちらの使い方について簡単にお伝えいたします。

ハンディタイプの検知器は、外出先、営業先、自宅など場所を選ばずに使用できる検知器。**会社から離れた場所でもしっかりアルコールチェックをすることができます。**

そして、トリプルアイズのサービス、AIZE Breath は AI クラウドシステムで、**顔認証による勤怠打刻とアルコール測定の結果がクラウドシステムに保存されます。**

まずは、お手持ちのスマートフォンとハンディタイプのアルコール検知器を Bluetooth 接続します。

次に、スマートフォンで顔認証します。そして、アルコール検知器の電源を入れ、息を吹き込みます。すると、アルコール検知器とスマートフォンの画面に測定データが表示されます。

AIZE Breathe はクラウド一元管理ですので、**測定者はもちろん、管理者もデータの保存、確認が楽にできます！**

先日のニュースによると白ナンバーのアルコール検知器による測定の義務化については延期されるようですが、可能な範囲で少しずつ準備を進めていきたいですね。

アルコールチェックと勤怠を自動で一括管理できるトリプルアイズの「アルコール検知 AI クラウドシステム AIZE Breath」の詳細は[こちら](#)

### 3. IT 批評

企業防衛はセキュリティ視点からサイバープロテクション視点へ

——アクロニス・ジャパン代表 川崎哲郎氏に聞く



アクロニスは、セキュリティとバックアップの分野で 150 カ国以上にオールインワン型の「サイバープロテクション」を提供するグローバル企業です。

2022 年 2 月にアクロニス・ジャパン代表に就任した川崎哲郎氏に、生活空間やビジネス空間のデジタル化によって生じている新たなリスクについてお訊きしました。(全 2 回)

IT 批評 HP : <https://it-hiyou.com/>

\*\*\*\*\*

### 編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございました。

もうすぐ二十四節気の「大暑」を迎え、夏真っ盛りとなってまいりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

夏の暑さも気になるころではありますが、それよりも最近は新型コロナウイルスの急激な感染拡大が続いており心配な状況です。

一人一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要になってきますね。今後も感染症対策に努めてまいりたいと思います。1 歳の娘は保育園で習ったのか、咳をするときに自分の手を口に当てるようになりました。

心配と同時に成長も感じた一幕でございました。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！

\*\*\*\*\*